

令和4年度1級認定牛削蹄師資格者昇級研修会および昇級試験実施要領

公益社団法人日本装削蹄協会

1. 目的

本研修会は、牛削蹄技術の向上とその普及を図るため、牛削蹄に関する実用的、応用的な知識と技術をさらに高め、畜産業界に貢献できる優秀な技術者を養成することを目的とする。

2. 開催期間および場所

- (1) 期間：令和5年1月25日（水）～27日（金）
- (2) 場 所 学科：公益財団法人鯉淵学園 鯉淵学園農業栄養専門学校（茨城県笠間市）
実技：笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（茨城県水戸市）

3. 受講資格：2級認定牛削蹄師で、次の(1)および(2)の条件を満たす者としてします。

- (1) 2級認定牛削蹄師の認定を受けた日から令和4年6月1日をもって4年以上経過している者、または特に技術優秀と認められる者。

注 「特に技術優秀と認められる者」とは、全国牛削蹄競技大会において優勝した者。

- (2) 研修会修了後、引き続いて実施する昇級試験を受験できること。

4. 日 程

- (1) 第1日目 午前8時30分より 開講式 学科研修
- (2) 第2日目 午前8時30分より 削蹄判断・実技研修
- (3) 第3日目 午前8時30分より 学科試験および実技試験

5. 研修内容

*研修会は、学科と実技を分けて個別に受講することはできません。

*研修会の期間は2日間とします。

(1) 学科研修（7時間）

- ア 牛および牛削蹄に関する一般教養
- イ 牛の肢蹄に関する専門科目
- ウ 牛削蹄技術に関する専門科目

(2) 実技研修（7時間）

- ア 基本削蹄（単独保定法および枠場保定法による）
- イ 異常蹄の削蹄処置

6. 試験内容

*昇級試験は、学科と実技を分けて個別に受験することはできません。

*昇級試験の期間は1日間とします。

(1) 学科試験

ア 削蹄理論（規定時間 90 分）

- ・牛の肢蹄に関する専門科目
- ・牛削蹄技術に関する専門科目

イ 削蹄判断（規定時間 30 分）

- ・実牛の削蹄判断試験（判断用牛 1 頭）

(2) 実技試験

*削蹄実技試験は、単独保定法または柁場保定法の選択制

ア 単独保定法による削蹄（規定時間 60 分）

イ 柁場保定法による削蹄（規定時間 50 分）

ウ 本会の定める蹄病処置申告用紙の提出

（削蹄終了前までに、試験牛の蹄病処置の必要があるものは、処置前に記載し提出することができる）

*アおよびイはいずれも規定時間により 1 頭の削蹄

7. 受講者の心得

- (1) 筆記用具、本会教本「牛の削蹄」、作業着、クリップホルダー（B4大の画板）削蹄工具（削蹄用下敷き板および頭絡等を含む）は受講・受験者が持参して下さい。
- (2) 柁場保定法により試験を希望する者は、各自で柁場を用意すること。本会では柁場の用意はいたしません。
- (3) 受講・受験者は、防疫上の配慮に基づき清潔な作業衣服や消毒済みの削蹄工具を持参して下さい。（添付の「牛削蹄関係講習会等における防疫対策要領」参照）
- (4) 実技研修会・試験の牛は、搾乳牛を借用して実施します。
- (5) 研修・試験中の事故については、本会は責任を負いません。
- (6) 受講・受験に係る旅費は個人負担とします。

8. 受講・受験手続き

(1) 受講・受験申込み

受講申込書および受験願書は本会所定の様式とし、令和4年12月9日（金）までに本会会長に提出して下さい。なお、再受験の方は、受験願書に1級認定牛削蹄師昇級研修会修了証を提出して下さい。（受講希望者は、受講申込書も同封のこと）

(2) 受講者の決定

- ア 受講申込締切後、速やかに受講者を決定し、その旨を申込者に通知します。
- イ 受講申込者が多数の場合は、本会会長が適宜受講者を決定します。

(3) 受講料・受験料等

ア 後記9.に掲げる受講料・受験料等については、後日、本会から送付する「受講・受験者決定通知」に同封する郵便局の振込取扱票を使用して、決定通知に記載されている期日までに本会に振込んで下さい。（振込手数料は受講者の負担とします。また、振込取扱票の記入方法については、同封の記載要領を参照して下さい。）

イ 受講料等の納入後に受講できなくなった場合は、受講料等は、原則として、返金

はしない。

(4) 郵便局の「振替払込請求書兼受領書」は、当会の領収書に代えるものとします。

9. 受講料・受験料等（消費税を含む）

	*正会員に所属する認定牛削蹄師	*その他の認定牛削蹄師
(1) 受講料	26,200円	39,300円
(2) 受験料	26,200円	39,300円
(3) テキスト代	5,370円（送料含む）	6,370円（送料含む）

注1：テキストの送料については、6冊以上の場合は本会にご連絡ください。

注2：テキスト代については、既に購入済みの方は不要です。

10. 個人情報について

(1) 受講申込書等の記載内容については、研修・試験事務に利用します。また、受講者名簿を傷害保険会社に提出するのでご了承下さい。

(2) 試験合格後、認定申請書に記載された内容については認定事務の他、機関誌「蹄」への掲載、認定更新や昇級試験等の案内に利用するため、受験者の地元装削蹄師会に提供するのでご了承下さい。

11. 修了証および合格証の交付

(1) 昇級研修会において教科課程を修了した者には修了証を後日交付します。この修了証は、昇級試験に不合格となった者が再度昇級試験を受験する場合、昇級研修会免除の証となりますので大切に保管してください。

(2) 昇級試験に合格した者には合格証を後日交付します。なお、昇級試験に合格した者については、修了証を合格証に代えます。